園だより

No.9

R5.10.30

大沢幼稚園園長　長友　六月
TEL（762）4389（代）
FAX（762）4386
http://www.ohsawa.ednet.jp/
緊急連絡先　080-2344-7595

園庭のカリンの実は今年も沢山育ちました。園庭では、ドロケイといったルールのある遊びやお部屋での「ごっこ遊び」を楽しむ姿、好きな遊具や先生・仲間と遊ぶちょうちょ組さん。子どもが夢中になって遊び込むこの時期は大きなチャンスです。この良き時期に必要なものは「十分な時間、必要な物、励まし合い、時には競い合う仲間、そして応援」でしょう。それらが一致したとき、グッと伸びて成長します。早すぎず、遅すぎず、ちょうど良いころ合いを見計らっていきたいものです。年中・長児は絵本を読むことや箸の使い方、紐の結び方など、少し時間を作ってあげるにも良い時期です。年長は文字や数字を書く事にも時間を作ってあげてください。

１１月は「読み聞かせ月間」　読み聞かせは大事と思いながらもなかなか時間が・・・。という方もいるかと思います。難しいことはみんなで協力！これが大沢の愛言葉！読み聞かせの効果としては、①子どもの心が安定する。②想像力が育まれる。③言語能力が高まる。④感情が豊かになる。⑤集中力が上がる。などが言われます。家でも園でも「いつでも・だれでも・どこででも」絵本に触れられる、手に取ることができる環境をつくっていきましょう。

次年度の保育料等について　次年度の園児募集に関連し、令和６年度の保育料等の改訂があります。費用負担が大きくならないように努力をしてきましたが、現在の物価高や正課授業費に加え、安全面を確保するための非常勤職員を増やす人件費を捻出するために、幼児の保育充実費を 400 円、バス代を 100 円の値上げをお願いいたします。また、給食センターから食材費の高騰に伴い、320 円/1 食から 350 円に値上げの連絡がありました。園児の安全や食の安全の為、ご理解の程よろしくお願いいたします。進級する皆様には改めて説明をいたします。
〇幼稚園の先生は、休憩時間をとれないことや残業が多い等の理由により、就職希望者が減っています。職員数を増やし働きやすい環境をこれからもつくっていきます。

お知らせ・お願い　〇路上駐車の件で苦情を頂きました。ケガや病気での場合を除き、園の前には駐車をしないでください。また、セブンイレブン、お寺に駐車はしないでください。

劇あそび会について

子どもが主役であることは言うまでもありませんが、「子どもの世界」を大事にした劇あそび会にしたいものです。小さい学年はお部屋での“ごっこ遊び（お店屋さんやお買い物）”のやりとりから発展した劇あそびになる場合もあります。大きいクラスになると、物語風に王子様やお姫様、魔法使いや宇宙人といった、空想の世界（ファンタジー）を皆で生みだし、表現する場合もあります。

劇あそび会は、「歌う、おどる、台詞を言う、小物（剣やスティック）や舞台上で使用する物を製作する」という総合的な活動を通して、一人ではなく、皆で考え、意見を出し合い、くっつけ、そして削るという作業を繰り返し、創り上げる喜びを感じることが大事なこととして進めていきます。

今年もノロの季節

ノロウイルスが流行しやすい季節になりました。例年、10 月下旬からウイルス性胃腸炎（発熱・腹痛・下痢）の発症が目立ってきます。原因はいろいろですが、体力が弱っている時には罹りやすく、乳幼児や高齢者は、脱水症状で重症化することもあります。家族内や幼稚園での集団感染につながりますので注意が必要です。

感染を防ぐには、基本は手洗いですが、消費者庁の調査では、15.4%の人が「トイレの後に手を洗わないことがある」、「食事の前に手を洗う」は 52.6%という結果があります。また、「手首」や「親指の付け根」を意識して洗う人は 2~3 割程度ということです。洗い残しが多い部分を意識しながら念入りに洗い、よく流して清潔なタオルで手をふき、乾燥させることが大切です。園でも手洗い指導をしていきますが、各家庭でもお願いします。

ハンカチを持っていない子も目立ちます。よろしくお願いします。

赤い羽根共同募金　　日にち　11 月 14 日（火）

大沢幼稚園では、毎年共同募金に協力しています。子ども達が思いやりの心を持てるように指導していきたいと思います。お気持ち（お金）を袋に入れ、クラス 名前を書きお持たせ下さい。地域の民生委員の方が募金箱を持って来園して下さいます。（金額は指定いたしません。お気持ちをお持たせ下さい。硬貨の枚数が多いと落としてしまうことがありますのでご配慮ください。）

大雪に備えて　7 年前の 11 月 24 日に雪が降り 50 年ぶりと言われました。

近隣の施設でも大きな被害がでたことを思い出します。大沢幼稚園は「備えよ　常に」を心がけていきます。雪が降る予報は概ね的確にでると思いますが、降雪量の把握は大変難しいと思っています。大雪の時は登園後から降りはじめ、帰りのバスの時間帯には六地蔵や塚場の坂は通行止めとなりバス待ちの父母ならびに弟妹児に大変申し訳ない事をしてしまいました。判断の誤りが取り返しのつかない事態になる恐れもあると改めて痛感いたしました。どのような状況でも登降園に関しては、身の安全を第一にして無理はされないよう改めてお願い致します。(地震、台風やゲリラ豪雨等)

園の対応について

登園前から雪が降り始めている場合は**「自由登園」**になる場合が多くなります。りす組はあります。お仕事などの用事が済み次第お迎えに来て頂きます。自由登園ですのでバスの運行はありません。

登園後からの積雪の場合、**「半日保育」**に切り替える場合があります。登園前には一斉メールでお知らせするように努めます。どのような場合でも最善を努めますので、場合によってはお迎えに来て頂くこともあるとお考えください。通園バス運行は大勢の子供を乗せての大変責任の大きな業務です。積雪のある状況での運行は極めて危険をともないますので運行の判断も慎重に致します。他園のバスが走っていても大沢のバスコースを安全に運行できることが条件ですので安易な比較はできません。

＜留意点＞

・園バスは路面の凍結やスリップ予防のためチェーンを装着しての運行をします。その場合時間がかかることやバス停を変更して頂く等が予測されますのでその点ご留意ください。バス利用者は携帯電話を持参してください。園から連絡をいれる場合があります。

・登園する場合は、雪遊びができる服装（積もっている場合）と着替えを持参してください。水筒も温かい飲み物がよいでしょう。登園も寒くない服装（私服も可）で良いです。

いざという時には、互いに声を掛け合い助け合うことが一番です。